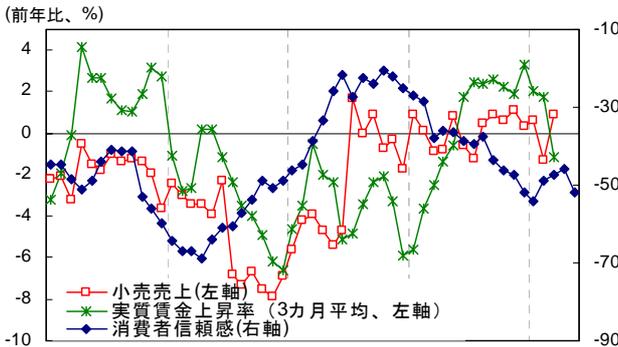
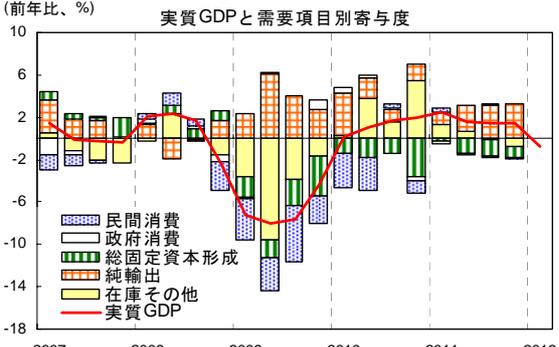


# ハンガリー経済・金融概況

## Main Economic & Financial Indicators (Hungary)

経済調査室  
Economic Research Office  
(照会先：石原尚子 naoko.ishihara@uk.mufg.jp)

概況	消費
<p>ハンガリー経済は低迷を続けている。内需の落ち込みに景気のけん引役である輸出の減速が加わり、第 1 四半期の成長率は前年比、前期比ともマイナスとなった。雇用情勢の悪化、VAT 税率の引き上げ、依然として重い外貨建ローンの返済負担など、個人消費を巡る環境は厳しい。2010 年に財政再建のため、政府は銀行、エネルギー、通信などの企業に対し 2013 年までの期限付で特別税を課したが、ここにきて新たな増税案を検討しており、企業の税負担が今後さらに増加する可能性が出てきた。金融機関の貸出姿勢は引き続き厳しく、企業投資の回復は更に難しくなっている。ユーロ圏向け輸出も減速しており、景気後退に陥る可能性はより強まっている。</p> <p>ポピュリスト的な経済政策の実施や財政再建の遅れによる通貨フォロントの下落圧力の強まりを受け、ハンガリー政府は昨年 11 月半ばに IMF/EU に対し、予防的クレジットラインの設定を要請した。しかし、同国中銀の独立性を脅かす中銀法案に対し IMF/EU が強い懸念を示したことで正式交渉の開始が遅れていた。4 月末に EU が交渉の開始を事実上承認したことで、状況進展への期待は高まっている。同国は投資家の信頼喪失に伴う資金流出により通貨が下落するリスクが高いことから、投資家の信頼を維持するために IMF/EU からの融資の早期確保がこれまでに増して強く求められている。</p>	<p>3 月の実質小売売上（営業日調整済）は前年同月比 0.9%とマイナスの伸びとなった前月から改善した。詳細を見ると、家庭用品及び自動車などの耐久消費財の売上げが減少する一方、食料品及び通信販売での売上げが伸び、全体の売上を押し上げた。ただし、財政緊縮策の実施に伴う社会保障手当の削減、物品税及び VAT 税率の引き上げ、公共部門における人員削減など、消費を巡る環境は引き続き厳しい。ユーロ圏からの需要の減少などから輸出企業を中心に雇用悪化が予想される中、近い将来消費が回復する見込みは極めて低い。</p>  <p>(前年比、%)</p> <p>—○— 小売売上(左軸) —*— 実質賃金上昇率(3カ月平均、左軸) —●— 消費者信頼感(右軸)</p> <p>2008 2009 2010 2011 2012</p> <p>(注)小売売上は営業日調整済、消費者信頼感指数は季節調整済 (資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>
<p style="text-align: center;"><b>GDP</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>物価/政策金利</b></p>
<p>第 1 四半期の実質 GDP 成長率（速報値）は前年同期比▲0.7%（前期比▲1.3%）と 2009 年第 4 四半期以来のマイナス成長率となった。詳細は明らかにされていないが、建設部門の落ち込みが成長率押し下げの要因として挙げられている。</p> <p>また、企業投資の推移をみると、第 1 四半期は、前年同期比▲8.6%と、建設投資及び資本投資がいずれも大きく落ち込み、前期の同▲4.2%から減少ペースがさらに加速した。</p>  <p>(前年比、%) 実質 GDP と需要項目別寄与度</p> <p>■ 民間消費 ■ 政府消費 ■ 総固定資本形成 ■ 純輸出 ■ 在庫その他 — 実質 GDP</p> <p>2007 2008 2009 2010 2011 2012</p> <p>(資料)FactSetより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成</p>	<p>5 月の消費者物価上昇率は前年同期比 5.3%と食料品価格の上昇ペースが減速したことを主因に、前月から 0.4%ポイント低下した。ただし、今年に入り VAT 税率が 2%ポイント引き上げられ 27%となったことやフォロント安に伴う輸入品価格（特に燃料価格）の上昇などから基調は依然として上向きにある。また、7 月には電話の通話料金への課税実施が予定されており、近い将来インフレ率が中銀の目標値である 3%を下回る可能性は低いとの見方が強い。</p> <p>一方、5 月 29 日の金融政策委員会において中銀は 5 カ月連続で、政策金利を 7%に据え置いた。内需落ち込みの深刻化から中銀に対する利下げ期待が高まっているが、IMF との融資交渉の遅れによるフォロント下落のリスクが残るため、中銀は、利下げに踏み切れない状況に置かれている。</p>
<p style="text-align: center;"><b>生産</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>政府財政</b></p>
<p>3 月の鉱工業生産（稼働日調整済）は前年同月比 0.6%と、3 カ月ぶりにプラスの伸びとなったが、輸出の減速が進む中基調は依然として弱い。一方、5 月の製造業の購買担当者指数（PMI）は、52.2 と前月の 47.1 から改善し、拡大・縮小を分ける 50 を上回った。新規受注及び輸出の PMI 指数が予想以上に良好であったことが改善の背景にあるが、主要輸出先であるユーロ圏からの需要減速が予想される中、足元の改善はあくまでも一時的なものである可能性が高い。IMF からの融資交渉の遅れに伴うフォロント安に対する懸念が強まっている一方で、足元のフォロント安は、輸出産業にとっては、今後ある程度輸出減少の歯止めになると考えられる。</p>	<p>2011 年の政府債務残高は対 GDP 比 80.6%と EU 加盟国の中でも高水準にある。今年 4 月に追加的に示された財政再建案では、2012 年は 1,550 億フォロント（対 GDP 比 2%程度）2013 年は 4,000~5,000 億フォロント（同 4%程度）の赤字縮小を目指すことが明らかにされた。地方政府レベルでの支出削減や医薬品への政府補助金の削減のほか、今年 7 月から、業界の強い抵抗にも関わらず、通話料等への課税が導入されることになっている。また、2013 年からは金融取引税の導入やエネルギーや公益部門に対する法人税率の引き上げなども検討されている。こういった政策を実施することで 2012 年の財政赤字を対 GDP 比 2.5%、2013 年は 2.2%に抑えることを目標としているが、その実効性については依然として疑問が残る。</p>

## ハンガリー経済・金融概況

### 1. 年、四半期

	2009	2010	2011	11/Q1	11/Q2	11/Q3	11/Q4	12/Q1	
名目GDP実額 (10億米ドル)	126.8	128.5	139.6	31.2	37.1	36.9	34.7	28.7	
実質GDP成長率 (y/y, %)	-6.8	1.3	1.7	2.5	1.5	1.4	1.4	-0.7	
(民間消費支出) (y/y, %)	-6.4	-2.2	0.1	0.7	-0.1	0.2	0.0	-	
(総固定資本形成) (y/y, %)	-11.0	-9.7	-5.3	-1.5	-7.6	-7.5	-4.4	-	
鉱工業生産(稼働日調整済み) (y/y, %)	-17.2	10.3	5.7	11.9	4.5	2.0	4.5	-1.5	
小売売上(実質、営業日調整済み) (y/y, %)	-5.1	-2.3	0.2	0.0	-0.2	0.0	1.3	-	
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	-3.7	3.3	-0.8	-1.0	-3.2	-2.1	1.4	-	
消費者物価上昇率 (y/y, %)	4.2	4.9	4.0	4.3	4.1	3.4	4.1	5.6	
平均賃金上昇率 (y/y, %)	0.6	1.4	5.2	1.7	5.8	6.0	7.4	4.5	
失業率*	(%)	9.8	11.1	11.0	11.4	11.1	10.8	10.7	11.5
貿易収支* (百万米ドル)	5,299	7,315	9,601	2,948	2,449	2,178	2,025	2,264	
輸出額 (百万米ドル)	82,572	94,749	111,126	27,442	28,422	27,981	27,281	26,226	
輸出伸び率 (y/y, %)	-23.7	14.7	17.3	22.5	27.2	20.3	2.0	-4.4	
輸入額 (百万米ドル)	77,274	87,434	101,525	24,494	25,973	25,802	25,256	23,962	
輸入伸び率 (y/y, %)	-29.0	13.1	16.1	19.5	26.5	18.5	2.6	-2.2	
経常収支 (百万米ドル)	-271	1,403	1,968	463	723	636	204	-	
資本収支 (百万米ドル)	8,462	3,967	5,673	3,643	1,437	2,399	-1,407	-	
対内直接投資 (百万米ドル)	1,551	1,809	4,731	-27	-144	-81	1,204	-	
外貨準備高 (百万米ドル)	44,074	44,849	48,681	50,597	53,445	52,344	48,681	46,119	
対外債務残高 (百万米ドル)	196,830	184,865	168,749	198,754	204,876	186,152	168,749	-	
株価指数	21,227	21,327	16,974	23,060	22,694	15,775	16,974	18,636	
短期金利 (interbank BUBOR 3m)	8.63	5.50	6.19	6.03	6.10	6.09	6.54	7.42	
EU調整長期金利 (Govt.10y bond yields)	9.12	7.28	7.64	7.46	7.13	7.49	8.46	8.95	
Forint/USD	202.01	208.17	201.18	199.07	185.10	194.94	225.68	226.43	
Forint/Euro	280.31	275.38	279.40	272.35	266.39	274.98	303.83	296.65	
Forint/GBP	314.68	321.36	322.20	318.91	301.82	313.53	354.64	355.57	

### 2. 月次

	11/10	11	12	12/01	2	3	4	5
鉱工業生産(稼働日調整済み) (y/y, %)	3.2	3.5	6.7	-1.6	-3.5	0.6	-	-
小売売上(実質、営業日調整済み) (y/y, %)	0.7	1.4	1.7	0.6	-1.3	0.9	-	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	3.9	0.9	-0.7	-3.4	-5.1	-2.1	-3.5	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	3.9	4.3	4.1	5.5	5.8	5.5	5.7	5.3
平均賃金上昇率 (y/y, %)	6.1	6.1	10.1	3.9	6.8	2.7	-	-
失業率*	(%)	10.8	10.6	10.7	11.1	11.6	11.7	11.5
貿易収支* (百万米ドル)	695	909	421	532	891	841	519	-
輸出額 (百万米ドル)	9,368	10,110	7,803	8,114	8,719	9,393	8,049	-
輸出伸び率 (y/y, %)	2.9	3.9	-1.5	-0.5	-4.1	-7.8	-11.9	-
輸入額 (百万米ドル)	8,673	9,202	7,381	7,582	7,828	8,552	7,530	-
輸入伸び率 (y/y, %)	1.4	5.9	-0.1	0.2	-1.1	-5.1	-11.6	-
株価指数	17,600	17,635	16,974	18,891	19,287	18,636	18,235	16,100
短期金利 (interbank BUBOR 3m)	6.12	6.40	7.08	7.54	7.42	7.29	7.24	7.21
EU調整長期金利 (Govt.10y bond yields)	7.88	8.53	8.97	9.51	8.60	8.73	8.77	8.33
Forint/USD	216.69	228.12	231.81	238.34	219.33	221.28	224.09	229.64
Forint/Euro	297.24	309.17	304.79	307.18	290.25	292.23	294.84	293.67
Forint/GBP	341.45	360.45	361.42	369.61	346.58	350.10	358.46	365.30

(注)失業率は3カ月移動平均。貿易収支は通関データ。

(資料)ハンガリー中央銀行、Bloomberg、ユーロスタット他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様自身で判断下さいませ。宜しくお問い合わせ下さい。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。